

第3回大泉町庁舎建設基本計画検討委員会  
 <会議録>

開催概要	
【日 時】	令和4年7月1日(金) 13時30分から15時00分
【場 所】	保健福祉総合センター 2階 研修室C
【出席者】	検討委員 8名
	事務局 4名
	策定支援事業者 2名
【公 開】	「1 開会」～「6 閉会」まですべて公開
【傍聴人】	1名
【議 題】	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 第2回庁舎建設基本計画検討委員会会議録について 4 協議事項 (1) 庁舎建設基本計画(素案)「第5章 2 庁舎に必要な規模 ～ 第7章 庁舎建設の進め方」について 5 その他 6 閉会
【資 料】	次第 (資料番号1) 第2回庁舎建設基本計画検討委員会会議録 (資料番号2) 大泉町庁舎建設基本計画(素案) 「第5章 庁舎に必要な規模・機能 2 庁舎に必要な規模 ～ 第7章 庁舎建設の進め方」について

議事要旨	
1 開会	
2 あいさつ	
3 報告事項	
	(1) 第2回庁舎建設基本計画検討委員会会議録について
事務局	前回(6月3日)実施の「第2回庁舎建設基本計画検討委員会」の会議録をとりまとめたため、資料として提示し報告します。(資料番号1)
各委員	異議なし。
4 協議事項	
	(1) 庁舎建設基本計画(素案)「第5章 2 庁舎に必要な規模～第7章 庁舎建設の進め方」について
事務局	「第5章 2 庁舎に必要な規模～第7章 庁舎建設の進め方」(資料番号2)の内容について、以下の7つの観点に基づいて説明 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新庁舎に配置する部署について</li> <li>2. 新庁舎の規模について</li> <li>3. 施設計画について</li> <li>4. 構造形式について</li> <li>5. 事業形式について</li> <li>6. 概算事業費について</li> <li>7. スケジュールについて</li> </ol>

議事要旨

委員長	「第5章 2 庁舎に必要な規模」の内容で意見があればお願いします。
各委員	配置構成の考え方について、執務ゾーンは中層階に配置との記載があるが、住民課や税務課なども中層階に配置する計画でしょうか。
事務局	住民課や税務課など、窓口サービス機能を含む部署については、窓口サービスゾーンとして1階への配置を想定しています。
各委員	来庁者用駐車場は屋外駐車場を想定しているとのことでしたが、思いやり駐車場には屋根がある方が望ましいと考えます。雨天時でも安心して使えるよう配慮ください。
事務局	思いやり駐車場は、庁舎出入口の近くに配置し、屋根を設置することを想定しております。駐車場から出入口への動線を含め、雨天でも濡れずに使用できるよう配慮いたします。
委員長	来庁者数や来庁者用駐車場の想定において、町民アンケートを根拠とした理由はありますか。交通量調査などは実施しないのでしょうか。
事務局	策定支援事業者の提案を受けて、町民アンケートを根拠とした算定を行いました。来庁者数の想定は、感覚的には現状の来庁者よりも多いと感じておりますが、駐車台数は現状の駐車場と同程度の台数となっていることから妥当な数値であると考え、こちらの算定方法を用いることとしました。
策定支援事業者	町民アンケートの回答数より、分析・検討を行う上で有効であると考え、これを根拠とした計算を行っています。 他自治体の実施事例などを参考とし、交通量調査に必要となる費用や作業時間と比較した上で、総合的に判断し、町民アンケートを根拠とした計算を提案いたしました。
委員長	アンケートは、町の施策に協力的な方、本事業に興味のある方の回答が多いと考えられるため、バイアスがかかりやすく、慎重に扱う必要があると考えます。 算定方法として間違っているというわけではないですが、計算の過程の説明は、より丁寧に行う必要があると考えます。
委員長	職員用駐車場の整備はどのように考えていますか。 また、電気自動車用の充電設備の導入も見込んだ方が良いと考えます。
事務局	職員用駐車場については、敷地全体の活用を含め、今後の検討課題となっています。新庁舎建設後の当面の間は、現庁舎の職員用駐車場または来庁者用駐車場を活用することを検討しています。 併せて、電気自動車用の充電設備の導入も検討して参ります。
各委員	駐車台数については、公共的活用空間への公共施設の配置計画も含めて総合的に考える必要があるのではないのでしょうか。今後何十年間も公共施設が建設されないのか、もしくは数年以内に建設されるのかによって考え方が変わると思います。公民館などの町民利用が多い施設を建設した場合、駐車場の利用者が多くなりますので、将来を見越して計画的に駐車場を整備する必要があると思います。

## 議事要旨

事務局	公共的活用空間への公共施設の配置計画について、具体的に、いつまでに何を配置するのかを、各施設の耐用年数等を踏まえて総合的に判断していく必要があると考えております。
各委員	今後、デジタル化による、来庁機会の低減が想定されますが、高齢者等のデジタル機器の操作に不慣れな方々への配慮が必要と考えます。
事務局	デジタル化の推進とともに、必要な窓口は確保した上で、窓口サービスの提供を継続します。
委員長	「第6章 建物配置の考え方」の内容で意見があればお願いします。
各委員	公共的活用空間について、大泉まつりやマルシェの開催なども検討していただきたいです。また、イベント時の暑さ対策として、庁舎に庇を設け、日影空間として活用するなど、イベントの開催を想定した上での工夫を検討していただきたいです。
事務局	イベント時の有効利用についても検討していきます。
委員長	「第7章 庁舎建設の進め方」の内容で意見があればお願いします。
委員長	「ZEB」や「Nearly ZEB」ではなく、「ZEB Ready」の取得を検討しているのはなぜでしょうか。
事務局	温室効果ガス削減のための施策として、国が「ZEB」の普及促進に取り組んでいることもあり、本事業においても「ZEB」の取得を検討していくべきであると考えています。「ZEB」の取得に要する費用や他自治体の事例に鑑みて、実現性の高い「ZEB Ready」の取得を目標として検討していきたいと考えています。

## 5 その他

### (1) 提言書の提出について

委員長	これまでの検討委員会での意見交換の内容を提言書としてまとめ、町に提出するのはいかがでしょうか。
各委員	異議なし。

### (2) 次回の検討委員会について

第4回庁舎建設基本計画検討委員会は下記にて開催を決定

【日時】令和4年7月29日（金）13:30～

【場所】大泉町役場 3階 大会議室

## 6 閉会